

Gaggenau
取扱説明書

RF 463 3..



ビルトイン冷凍庫

目次

安全上のご注意	2	食品の保存と注意事項	13
警告	2	庫内の装備	14
注意	3	ガラスシェルフ	14
設置・接続の注意事項	5	引き出し式ストッカーの脱着方法	14
省エネ	6	アイス/ウォーターディスペンサー	15
各部の名称	7	ディスペンサーを使い始める際の注意点	15
コントロールディスプレイ	8	飲用水の水質について	15
電源の入れ方	8	アイスメーカーの作動について	15
電源の切り方	8	水や氷を取り出す	15
温度の設定	9	ウォーターフィルターについて	16
スーパークーリング機能	9	ウォーターフィルターの交換	16
メインメニュー	9	お手入れについて	16
ディスプレイロック	9	コントロールディスプレイ	17
角氷製造(アイスメーカー)	9	庫内全体のお手入れ	17
Ecoモード	9	ステンレスのお手入れ	17
ウォーターフィルターカウンターのリセット	9	庫内パーツのお手入れ	17
セルフテスト	10	アイスストッカーのお手入れ	17
休止モード	10	グリル・水受皿	18
基本設定	10	運転音・雑音について	18
操作パネルの輝度設定	10	庫内灯(LED)	18
ディスプレイ表示の設定	10	故障かなと思ったら	18
タッチフィールドカラーの設定	10	セルフテスト	20
タッチフィールド音の設定	10	アフターサービスについて	21
タッチフィールド音量の設定	10	保証期間について	21
信号音量の設定	11	長期使用家電安全対策	21
ドア開閉時の庫内灯調光のオン/オフ	11	補修用性能部品	21
アイス/ウォーターディスペンサーの照明	11	仕様	22
アイス/ウォーターディスペンサーの接近センサー	11	設置について	22
温度単位の設定	11	廃棄についてのご注意	22
言語の設定	12		
工場設定	12		
デモモード設定	12		
休止モード設定	12		
自動ドアオープン	12		
自動ディスプレイロック設定	13		
アラーム	13		
ドアアラーム	13		
温度アラーム	13		




安全上のご注意

- この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをした場合に想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性、及び物的損害が想定される内容。

 このマークは、ご使用者に特に注意を払っていただくべき点を示しています。

(絵表示の例)

	△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容が描かれています。
	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい）が描かれています。









「安全上のご注意」を守らなかったことによって発生した損傷や故障は、保障対象外となります。
この機器は日本国内での使用を前提として販売しております。



警告

 <p>この機器を設置する前に、外観に損傷がないかを確認してください。</p> <p>損傷がある場合は危険ですので、設置および使用を中止してください。</p>	 <p>この機器は取扱説明書の中に記載されている本来の使用目的以外には使用しないでください。</p>
 <p>この機器は、必ず設置説明書に従って正しく設置してください。</p>	 <p>この機器は、必ずアース付きコンセントに接続してください。</p> <p>コンセントの接続は、必ず資格のある電気技術者が行ってください。</p>
 <p>分解・改造・修理はしないでください。</p> <p>異常動作をして、火災・感電・けがの原因となります。</p> <p>修理の場合はお買い求め先にご相談ください。</p>	 <p>定格を守ってご使用ください。</p>
 <p>本体や、庫内に水をかけないでください。</p> <p>電気絶縁が低下し、感電・漏電・火災の恐れがあります。</p>	 <p>この機器を廃棄処分する際には事故防止のため、ドアを取り外してシェルフは付けたままにしてください。</p> <p>お子様の中に入り込まないようにご注意ください。</p>
 <p>お掃除や修理の際は、必ず冷蔵庫の電源を切ってから行ってください。</p> <p>注意：修理は資格のあるアフターサービスの技術者にご依頼ください。</p>	 <p>冷蔵庫に登ったり、扉や庫内のシェルフにぶらさがったりしないでください。</p> <p>けがをしたり、冷蔵庫が損傷する場合があります。</p>
 <p>電源コードについて以下はお止めください。</p> <p>損傷を加える・加工する・無理に曲げる ひっぱる・ねじる・束ねる・重い物を載せる・挟み込む</p> <p>上記により電源コードが破損し、火災や感電の原因となる場合があります。</p>	 <p>電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。</p> <p>感電・ショート・発火の原因となります。</p>
 <p>電源プラグのほこりは、プラグを抜き、乾いた布でよく拭いてください。</p> <p>電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。</p>	 <p>冷蔵庫の上に物を置かないでください。</p> <p>ドアの開閉などで落下し、けがをすることがあります。</p>

⚠ 注意

	<p>ドアを開けると冷蔵庫の吊元側とドアの隙間が大きく開きます。 ドアを閉める際は、冷蔵庫とドアの隙間に手や指をはさまれないように十分に注意してください。 はさまれるとケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>濡れた手、または湿った手で作動中の冷凍庫の冷表面に触らないでください。</p>	
	<p>電動式ガラスシェルフをご使用の際は、手をはさまれないようご注意ください。</p>	
	<p>プラグをコンセントから抜くときは、電源コードは引っ張らずに必ずプラグを持ってください。 感電やショート、または発火する場合があります。</p>	
	<p>アルコール濃度の高いものは、密封してまっすぐ立てて収納してください。 爆発する場合があります。</p>	
	<p>食品の保存期間には、鮮度や品質、庫内温度等さまざまな関連があります。 食品メーカーの保存についての指示や、賞味期限に注意してください。</p>	

製品を廃棄する際のご注意

- 電源コードからプラグを取り外し、電源コードは切断して使用できないようにしてください。
- ドアを取り外し、シェルフは取り付けたままにして、お子様が入り込んだり閉じ込められたりしないようご注意ください。

設置を行う方へ

この取扱説明書を、必ずご使用になるお客様へ渡してください。

ご使用になるお客様へ

この取扱説明書は、後で参照できるようにいつでも見られるところに保管してください。
 本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書も一緒にお渡してください。

設置の注意事項



注意



機器を以下の場所に設置しないで下さい。

- 屋外
- 水気のある場所
- 霜が発生する、または室温が氷点下になる恐れのある場所

設置場所について

機器は、換気の良い乾燥した場所に設置してください。

機器の使用可能温度範囲(室温)は13℃から43℃です。

直射日光のあたる場所や、オープンや暖房装置などの熱気が当たる場所に設置しないでください。

熱を発するものの近くに設置する時は、適切な断熱材を用いるか、少なくとも下記の距離をあけて設置してください。

- 電気クッカーから: 3cm
- ガスまたは固形燃料を用いたクッカーから: 30cm

設置場所寸法について

設置の際のトラブルを避けるため、また設置後の機器の納まりを良くするために、開口寸法を守ってください。

機器の固定について

この機器の側面、および上部をキャビネットまたは壁にしっかりと固定してください。

設置床面について

設置床面は水平・平坦な場所とし、メンテナンス時に手前に引きだせるような段差をつけないでください。

設置床面の最大耐荷重は、食品を最大量入れた際の「最大重量」以上である必要があります。

- 各機器の最大重量
- RF 463 305 : 401kg

電源接続時の注意事項



注意



機器の設置は、必ず資格のある技術者が同梱の取扱説明書の指示に従って行って下さい。

感電を防ぐために

- プラグはアース付きコンセントに接続してください。
- アース端子を取り外さないでください。
- アダプターを使用しないでください。
- 延長コードを使用しないでください。

これらの指示に従わなかった場合、死亡、火災、感電の原因となる恐れがあります。

機器が正しく設置されているかご不安の場合は、資格ある技術者かアフターサービスの技術者に点検をご依頼ください。

- 輸送中に、冷却システムの油が動いてしまう場合があります。機器の設置後、しばらくたってから電源を入れてください。
- 初めて電源を入れる際は、事前に庫内をきれいに掃除してください。
- 必ずアース付コンセントを準備してください。
- コンセントの設置は必ず資格のある技術者が行ってください。

省エネ

次の注意事項に従うと、機器の電力の消費が減ります。

設置場所

直射日光の当たる場所には設置しないでください。

環境温度が低ければ、冷却頻度が減り、電力の消費も少なくなります。

ヒーターや調理機器などの熱源から、できる限り離して設置してください。

電気あるいはガス調理機器からは最低3cm離してください。

石油または石炭ストーブからは最低30cm離してください。

もしその間隔が取れない場合は、機器と熱源の間に断熱材を入れてください。

室温が約20℃になるような場所に設置してください。

吸排気口をカバーしたり物でふさがないでください。

換気がじゅうぶんされている状態であれば、電力の消費が減ります。

設置した部屋は毎日換気してください。

おすすめの使用方法

ドアは開けたらなるべく早く閉めてください。

冷凍庫内は断熱性の高い素材で作られているので、庫内の温度はさほど上昇しませんが、これらを注意することで冷却頻度が減り、電力の消費を少なくなります。

購入した食品は保冷バッグに入れて運び、なるべく早く冷凍庫の中に入れてください。

温かい食品や飲み物は、冷ましてから入れてください。

冷凍食品の解凍を冷蔵庫内ですると、冷凍食品の冷たさでより効率よく冷やすことができます。

食品を入れる時は、庫内の背面パネルの間に常に少し開けてください。

空気が循環しやすくなり、湿度が一定に保たれます。冷却頻度が減り、電力の消費も少なくなります。

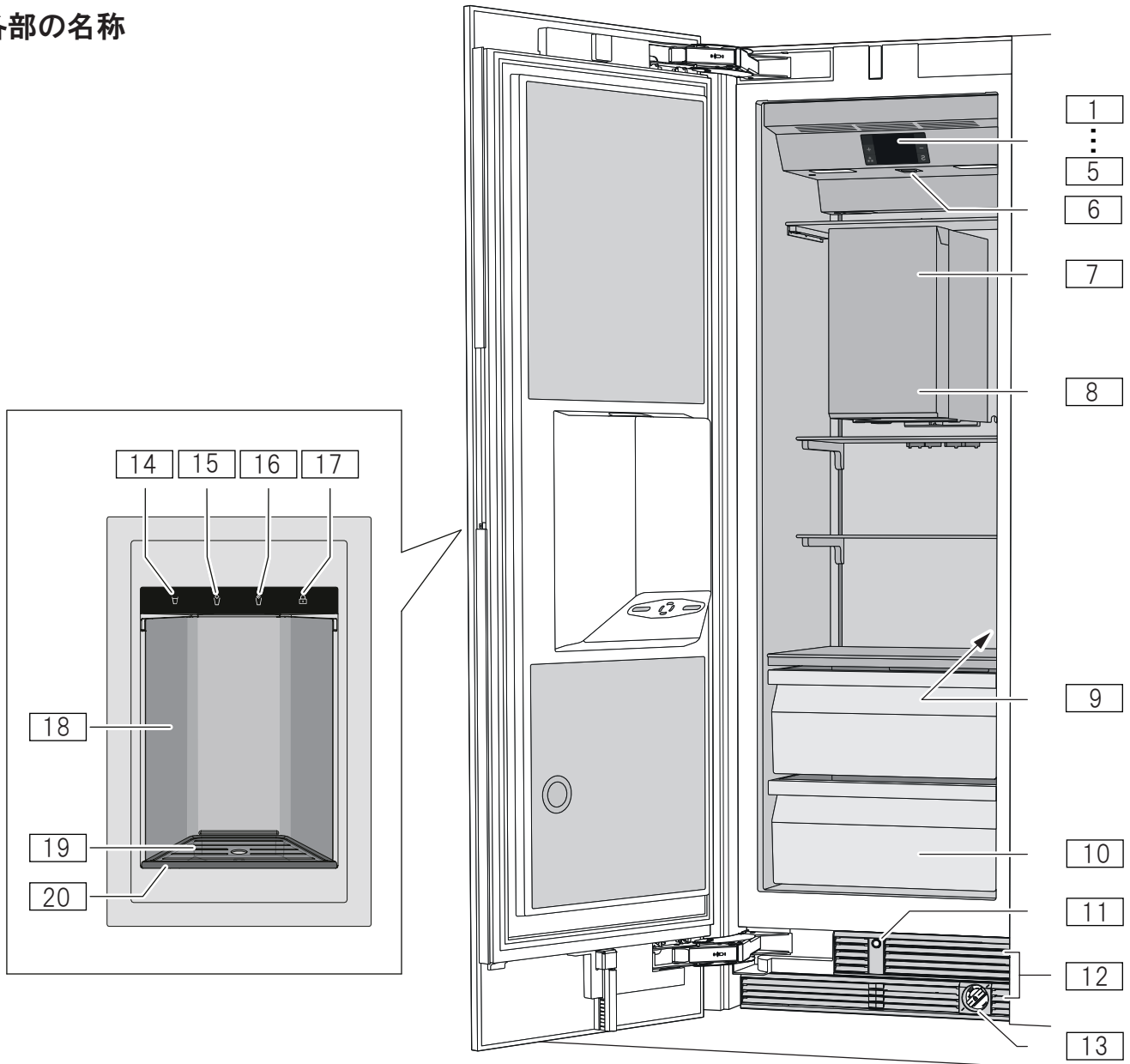
食品は密封して入れてください。

吸排気口をカバーしたり物でふさがないでください。

機器の吸排気が正常に行なわれると、電力の消費が減ります。

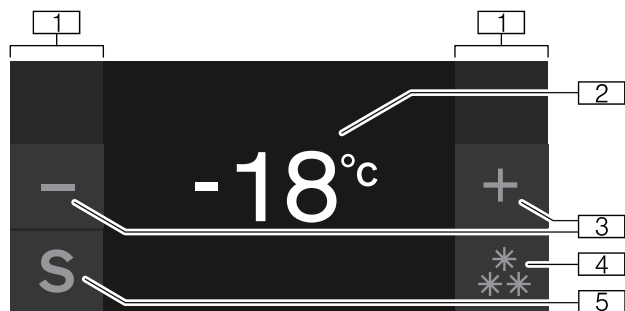
吸排気口は、年に一回、掃除機で清掃してください。

各部の名称



- | | | | | |
|----|---|--------------|----|----------------------------------|
| 1 | 5 | コントロールディスプレイ | 13 | ウォーターフィルター |
| 6 | | メインスイッチ | 14 | ウォーターボタン |
| 7 | | アイスメーカー | 15 | キューブアイスボタン |
| 8 | | アイスロッカー | 16 | クラッシュアイスボタン |
| 9 | | 銘板 | 17 | ロックボタン(チャイルドロック)
3秒間長押しでオン/オフ |
| 10 | | 引き出し式ロッカー | 18 | カバー |
| 11 | | 自動ドアオープン装置 | 19 | グリル |
| 12 | | 換気口 | 20 | 水受皿 |

コントロールディスプレイ



- 1 タッチパネル
シンボルをタップするとそれぞれの機能を設定することができます。
- 2 庫内の温度表示
設定温度を°Cで表示します。
- 3 -/+ ボタンで設定温度を変更します。
- 4 */*/* ボタン: スーパーフリージングのオン/オフ
- 5 S ボタン
メインメニューを開きます。

メインメニュー

メインメニューには以下のサブメニューがあります。

- 基本設定
- 清掃のためのディスプレイロック
- 角氷製造(アイスメーカー)
- Ecoモード
- ウォーターフィルターカウンターのリセット
- セルフテスト
- 休止モード(オンの場合)

→ 操作方法はP9をご覧ください。

基本設定メニュー

基本設定メニューには以下のサブメニューおよび設定オプションがあります。

- 輝度
- ディスプレイ表示
- タッチフィールドカラー

- タッチフィールド音
 - タッチフィールド音量
 - 信号音量
 - ウォーターフィルターカウンターリセットのオン/オフ
 - ドア開閉時の調光
 - ウォーター/アイスディスペンサーの照明
 - ウォーター/アイスディスペンサーの接近センサー
 - 温度単位
 - 言語
 - 工場設定
 - デモモード
 - 休止モード
 - 自動ドアオープン
 - ホームネットワーク
 - 清掃のためのディスプレイロック
- 操作方法はP9をご覧ください。

電源の入れ方

メインスイッチを押してください。

機器のスイッチを入れると、機器は冷却を開始します。
希望の温度に設定してください。
“温度の設定”P9をご覧ください。

ドアが開いている時は庫内のライトが点灯します。

電源ボタンを入れてから設定温度に達するまで数時間かかります。
設定温度になるまで食品を庫内に入れしないでください。

電源の切り方

メインスイッチを押してください。

長期間機器を使用しない場合

1. 電源を切る3時間前に、給水の止水栓を閉めてください。
2. 食品・氷をすべて取り出してください。
3. プラグをコンセントから抜くか、単独プレーカーを落としてください。

また、長期間使用しない場合、庫内の掃除をお勧めします
“お手入れについて”P16をご覧ください。

臭いの発生を防ぐために、電源を切った後はドアを開けたままにしておいてください。

温度の設定

温度設定可能範囲 : -16℃～-24℃



推奨温度 : -18℃

1. +/-ボタンで、ディスプレイに希望の温度が表示されるまで押してください。
2. 設定が保存され、数秒後に自動的にメインスクリーンに戻ります。



スーパーフリージング機能


スーパーフリージング機能を使うと、庫内を-30℃で冷却することができます。

スーパーフリージングの開始

1.  ボタンを押してください。
2. スーパーフリージングがオンになると、シンボル  がディスプレイに表示されます。
3. 設定が保存されると、数秒後に自動的にメインスクリーンに戻ります。

スーパーフリージングの停止

1.  ボタンを押してください。
2. スーパーフリージングがオフになると、シンボル  がディスプレイから消えます。
3. 設定が保存されると、数秒後に自動的にメインスクリーンに戻ります。


 約60時間経過すると自動的にスーパーフリージング機能作動前の設定温度に戻ります。

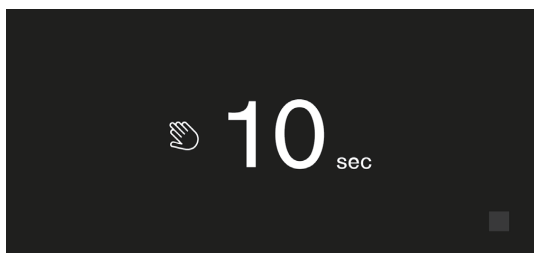
メインメニュー

清掃のためのディスプレイロック

この機能で、10秒間操作部のタッチ機能を停めることができます。


ディスプレイの拭き掃除の時は、あらかじめ作動させると誤作動を防ぐことができます。

1. メインメニューを開くために、**S** ボタンを押してください。
2.  ボタンを押してください。
3. 表示が現れカウントダウンが始まります。





角氷製造(アイスメーカー)のオン/オフ



製氷が可能な温度に達するとキューブ状の氷を作り始めます。アイスストッカーが満杯になると、自動的に製氷が止まります。

 アイスメーカーが損傷、または故障する恐れがありますので、急速に冷凍する目的で、アイスストッカーに飲み物のボトルや食品を入れないでください。

角氷製造(アイスメーカー)をオンにする

1. メインメニュー開くために、**S** ボタンを押してください。
2.  ボタンでアイスメーカーメニューアイテムまで進んでください。
3.  ボタンを押してください。
設定が保存されると、数秒後に自動的にメインスクリーンに戻ります。



角氷製造(アイスメーカー)をオフにする

1. メインメニュー開くために、**S** ボタンを押してください。
2.  ボタンでアイスメーカーメニューアイテムまで進んでください。
3.  ボタンを押してください。
設定が保存されると、数秒後に自動的にメインスクリーンに戻ります。

Ecoモード

エコモードを作動させると、機器はエコモードに切り替わり、自動的に下記の温度に設定されます。


- 庫内全体:-16℃




1. メインメニューを開くために、**S** ボタンを押してください。
2.  ボタンでエコモードメニューアイテムまで進んでください。
3.  ボタンを押してください。

設定が更新され、ディスプレイに上記温度が表示されます。エコモードをオフにすると、ももとの設定温度に戻ります。

ウォーターフィルターカウンターのリセット

ウォーターフィルターカウンターは、ウォーターフィルターの交換時期が来たことをお知らせする機能です。交換した後は、ウォーターフィルターカウンター表示をリセットしてください。

 ウォーターフィルターカウンターのオン/オフ P11であらかじめ設定してください。

1. メインメニューを開くために、**S** ボタンを押してください。
2.  ボタンでウォーターフィルターリセットアイテムまで進んでください。
3.  ボタンを押してください。確認の表示が出たら、再度  ボタンを押してください。

確認の表示をキャンセルしたり、ボタンを押すまで10秒以上経過した場合は、ウォーターフィルターカウンターはリセットされません。

セルフテスト

この機能でお使いの機器のエラー分析ができます。
セルフテスト P20をご覧ください。

休止モード

休止モード P12をご覧ください。

基本設定

操作パネルの輝度設定

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
5. **<>** で希望の明るさを選んでください。
6. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
7. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

ディスプレイ表示の設定

省略表示と標準表示を選択できます。

省略表示: 操作パネルには温度と稼働中の機能のみが表示されます。

タッチパネルに触れると、すべてのボタンが表示されます。

標準表示: 常にすべてのボタンが表示されます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでディスプレイ表示メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定まで進んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

タッチフィールドカラーの設定

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンでタッチフィールドカラーメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定を選んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

タッチフィールド音の設定

ボタンを押したときに出る音の変更や、オフにすることができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでタッチフィールド音メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定まで進んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

タッチフィールド音量の設定

ボタンを押したときに出る音量を調節することができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでタッチフィールド音稜メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定まで進んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

アラーム音量の設定

アラーム音量を調節することができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでアラーム音量メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定まで進んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

ウォーターフィルターカウンターリセットのオン/オフ

ウォーターフィルターの交換時期をお知らせするウォーターフィルターカウンターは、あらかじめ必ず設定してください。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、ウォーターフィルターカウンターメニューアイテムを表示させます。
3. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
4. 希望する設定を選択してください。
5. **✓** ボタンを押してください。
6. 設定が保存されました。
7. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

ドア開閉時の調光のオン/オフ

ドア開閉時に調光スイッチをオンにすると、ドアを開けた時は庫内灯がゆっくり点灯し、閉める時はゆっくり暗くなります。

調光スイッチのオン/ オフ切り替え

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでドア開閉時の庫内灯調光メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **>** ボタンでオン/オフを選択してください。
7. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

アイス/ウォーターディスペンサーの照明

アイス/ウォーターディスペンサー部の照明の継続時間を設定できます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでアイス・ウォーターディスペンサーライトメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **>** ボタンで希望する継続時間を選んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

アイス/ウォーターディスペンサーの接近センサー

接近センサーがオンの時は、アイス/ウォーターディスペンサー部の照明は、ディスペンサーの中にグラスを置くと、自動的に照明が点灯します。

接近センサーのオン/オフ

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンで接近センサーメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **<>** ボタンで希望の設定を選んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

温度単位の設定

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで温度単位カラーメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **_** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定を選んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

言語の設定

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで言語カラーメニューアイテムを表示させます。操作パネル左上の **** ボタンを押してください。
5. **<>** で希望の言語を選んでください。
6. **✓** ボタンを押してください。
7. ディスプレイが再起動し、スタートスクリーンが表示されます。

工場設定

工場出荷時の設定に戻すことができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで工場設定メニューアイテムを表示させます。操作パネル左上の **** ボタンを押してください。
5. アラームが鳴り、リセット確認のメッセージが表示されます。
6. **✓** ボタンを押してください。
7. すべての設定が初期設定にリセットされます。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

デモモードのオン/オフ

デモモードに設定すると、冷却機能のみが停止します。その他のすべての機能は使用可能です。冷却機能が停止しているので食品は入れないでください。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンでデモモードメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **** ボタンを押してください。
6. **<>** でオン/オフを選択してください。
7. **✓** ボタンを押してください。設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

休止モードのオン/オフ

休止モードをオンにすると、以下の機能が使用できなくなります。

- ドアプッシュオープン
- 音響信号

- 庫内灯
- 操作パネルのメッセージ
- 操作パネルの減光

休止モードを使うためには、メインメニューに休止モードが表示されていなければなりませんので、あらかじめ休止モードを表示する設定が必要です。

休止モードの表示/非表示設定

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで休止モードメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **** ボタンを押してください。
6. **<>** で表示/非表示を選択してください。
7. **✓** ボタンを押してください。設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

休止モードをオンにする

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **☉** ボタンを押して、休止モード持続時間設定画面を開いてください。
3. 持続時間を **-/+** ボタンで調整してください。
4. スタートする場合は **▶** ボタンを押してください。指定されたすべての機能が停止します。

休止モードをオフにする

- 設定された持続時間が経過すると、自動的に通常運転●に移行します。
- 設定された持続時間経過前に終了させる場合は、**■** ボタンを押してください。

自動ドアオープン

自動ドア開閉をオンにすると、ドアをプッシュすると開き、そのままの状態が規定の時間が経過すると、自動的に閉まります。

注意:

ドアが開きかかっている途中で、ドアを閉めようとししないでください。

もし閉めてしまった場合は、5分間閉めたままにしてください。自動ドア開閉が再調整されます。

プッシュオープンシステムをオンにする

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで自動ドア開閉メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **** ボタンを押してください。

6. **<>**で自動ドアオープンメニューアイテムを開いてください。
7. Push-to-openシステムメニューアイテムを選択します。
8. **✓**ボタンを押して、システムメニューアイテムを表示させてください。
9. トリガーカ(ドアを押す力加減)の設定をします。
10. **<>**ボタンで希望の力の強さを選択してください。
11. ドアが自動的に閉まるまでの持続時間の設定をします。
12. **<>**ボタンで希望の持続時間を選択してください。
13. メインメニューを出るには、**X**ボタンを押してください。

自動ディスプレイロック設定

ドアの開閉時にディスプレイロックが自動的にオンになるよう設定することができます。

1. **S**ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<**ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓**ボタンを押してください。
4. **<**ボタンで自動ディスプレイロックメニューアイテムを表示させます。
5. 示させます。
6. 操作パネル左上の **_**ボタンを押してください。
7. **<>**でオン/オフを選択してください。
✓ボタンを押してください。
8. 設定が保存されました。
メインメニューを出るには、**X**ボタンを押してください。

アラーム

ドアアラーム

ドアを長い時間開けたままにすると、ドアアラームがなります。

- ドアを閉めるか、ディスプレイ上の **X**ボタンを押してください。
アラーム音が止まります。

温度アラーム

庫内の温度が上がりすぎると温度アラームが起動し、メッセージが操作パネル上に表示されます。

解凍しかかったり解凍してしまった冷凍食品は再冷凍しないでください。

次の場合アラームが鳴りますが、機器の以上ではなく対処をすれば止まります。

- 初めて機器を稼働させた時。
庫内温度が高いのでアラームが鳴ります。
- 大量の食品を一度に入れた時。
- ドアが長時間開け放しになっていた時。

温度アラームの止め方

1. 温度アラームが鳴った原因が取り除かれたことを確認してください。
2. **✓**ボタンを押すとメッセージが消え、操作パネルに設定
3. 温度が表示されます。

食品を保存、及び冷凍する際の注意事項

冷凍庫は、次の用途に適しています。

- 冷凍食品の保存
- 製氷
- 食品を冷凍する

庫内温度は、-24℃から-14℃までで調節できます。

安定した低温により、食品が劣化するより早く冷凍することができますので、質が劣化することなく長期間の保存ができます。食品の香りや栄養素もほとんどそのまま保存されません。

-18℃での保存のめやす

魚・ソーセージ・調理済みの食品・パン類	6か月
肉壘	8か月
果物・野菜	12か月

冷凍能力を最大にするには

- 食品を入れる約24時間前にスーパーフリージングをオンにしてください。
- 引き出し式ストッカーを取出し、食品を庫内底面に置くか、ガラスシェルフに直接置いてください。
- まずは一番上のゾーンに食品を入れてください。
そこが一番速く冷凍できます。

冷凍食品を購入する際の注意点

- 包装等に損傷はないかチェックしてください。
- 賞味期限をチェックしてください。
- 食料品店で-18℃以下で保存されている食品を購入してください。
-18℃以上で保存されていた食品は、保存できる期間が短くなる場合があります。

食品を冷凍する際の注意点

- 新鮮で傷みのない食品だけを冷凍してください。
- 生で食べる食品より、ゆでたり焼いたりして食べる食品の方が冷凍に適しています。

- 冷凍前に、食品によっては栄養素、香り、色をできる限り保つために、下記のような下準備をしてください。
 - 野菜：洗って、小さく切り、湯がく。
 - 果物：洗って、種を取り、場合によっては皮をむき、砂糖などをまぶす。
- 風味が落ちたり、乾燥したりするのを防ぐために密閉容器に入れてください。
- 食品は素早く冷凍庫へ入れてください。

食品の梱包方法

- 食品をラップ、アルミホイルなどで包んでください。梱包用紙やセロファンで包まないでください。
- 中の空気をしっかりと抜いてください。
- ラップに耐冷性のテープ等を貼って封をしてください。
- 食品名と日付を書いたラベルをラップに貼っておくと便利です。

冷凍食品の入れ方

- 上段により多くの食品を入れてください。上段の方が素早く、食品を傷めず冷凍できます。
- 食品はなるべく平らに入れてください。
- 冷凍する食品は、すでに冷凍された食品に触れないようにしてください。

冷凍に適した食品

- パン類
- シーフード
- 肉
- 狩猟動物・鳥類
- 野菜・果物・ハーブ
- 殻なし卵
- チーズ・バターなど乳製品
- スープ・シチュー・火の通った肉や魚・ジャガイモ料理など調理済みの食品

冷凍に適さない食品

- サラダなどで通常生で食べる野菜
- 殻付き、固ゆで卵
- ブドウ
- そのままの状態のリンゴ・梨・もも
- ヨーグルト・サワークリーム・クレームフレッシュ・マヨネーズ

冷凍食品の解凍方法

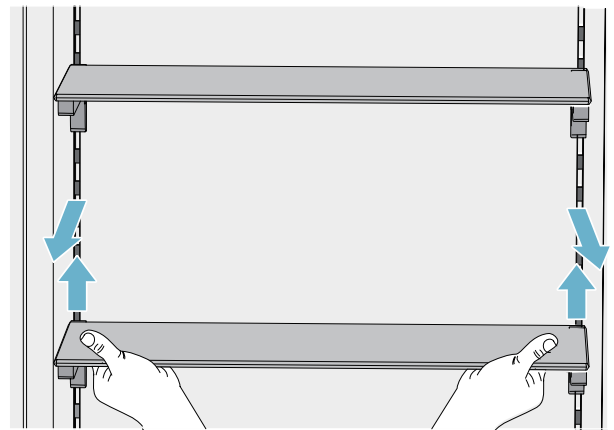
- 室温で解凍する。
- 冷蔵庫内で解凍する。
- 電気オーブンで解凍する。
- 電子レンジで解凍する。

庫内の装備

庫内のガラスシェルフや引き出し式ストッカーは取り外すことができます。

ガラスシェルフ

取り外したり、高さの変更が可能です。

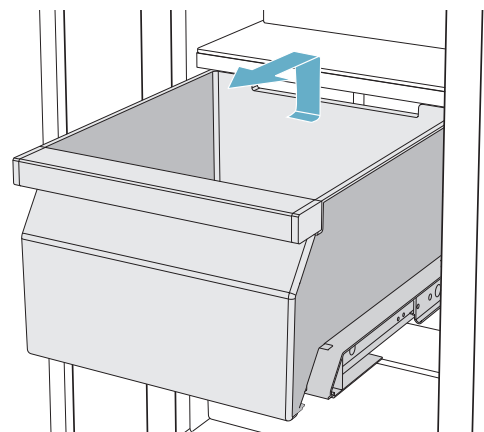


水平になるよう、同じ高さに取り付けてください。

引き出し式ストッカー

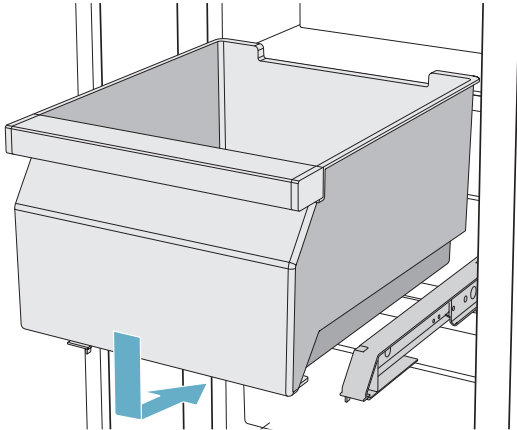
● 取り外し

レールを固定しながらストッカーを後方にずらし、ストッカーを下から押し上げてください。



● 取り付け

レールを完全に引き出し、ストッカーをレールの上にセットしカチッとかがみ合うまで押し入れてください。



アイス/ウォーターディスペンサー

アイス/ウォーターディスペンサーから、以下の氷や水を出すことができます。

- 冷水
- キューブアイス
- クラッシュアイス

i 水、または氷を出す際に、壊れやすい容器を使用しないでください。割れたガラスでけがをする恐れがあります。

i ディスペンサーの注出口に手や指を入れないでください。破砕刃により重傷を負う危険があります。

i アイス・アンド・ウォーターディスペンサーは、機器の電源を入れ水道に接続していないと作動しません。

ディスペンサーを使い始める際の注意点

1. 水道に接続した直後は給水管に気泡が残っています。ディスペンサーから気泡が出なくなるまで水を流し続けてください。
2. 最初に出る水(約コップ5杯分)と、最初にできた氷30～40個は捨ててください。
最初のキューブアイスができるまで、約24時間かかります。

飲用水の水質について

ディスペンサーには水道水を供給してください。水に後味が残る場合は、以下の原因が考えられます。

- ミネラル及び塩素を含有している。
- その水を供給している水道管または接続管の成分が混入している。
- その水自体が新鮮ではない。
長期間ディスペンサーを使用しなかった場合、中に溜まった水が古くなり異常な味がすることがあります。そのため再びご使用になる際は最初にディスペンサーから5リットル程水を出し、古くなった水を捨ててください。

i 機器に装備されているウォーターフィルターにより、水道水に含まれる微粒子を除去することができませんが、細菌や病原菌を除去することはできません。

アイスメーカーの作動について

製氷が可能な温度に達するとただちにキューブ状の氷を作り始めます。

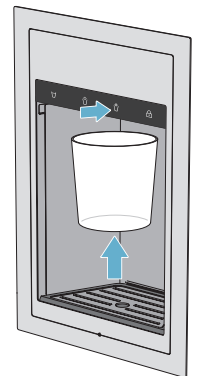
アイスストッカーが満杯になると、自動的に製氷が止まります。

アイスメーカーのオン/オフは“アイスメーカー”P9をご覧ください。

氷や水を取り出す

- 氷が飛び散らないように、氷を出す時はコップをディスペンサーの直下に置いてください。
- 水は30秒間連続で出し続けると自動的に止まります。それ以上出したい時は、5秒待ってから再度ボタンを押してください。
- 取り出した水はほどよく冷えていますが、さらに冷たくしたい場合は氷を入れてください。
- 大量の水を出すと、水温が上がる場合があります。

1. コップをアイス/ウォーターディスペンサーの下に置いてください。
2. 取り出したい量が出るまで、ボタンを押し続けてください。



ウォーターフィルターについて

新しいウォーターフィルターに交換した時のご注意

- 交換後は毎回、アイスメーカーのスイッチを入れてから、24時間以内に製氷された氷は使用しないでください。
- 長期間貯蔵していた氷は破棄して下さい。
また、その後24時間以内に製氷された氷も破棄してください。
- 数週間から数ヶ月間フリーザー又はアイスメーカーをほとんど使用しなかった場合や、氷の味やにおいに異常が認められる場合はウォーターフィルターを交換してください。

装置内部に閉じ込められて圧縮された空気が原因で、水やカートリッジが飛び出る場合があります。ウォーターフ

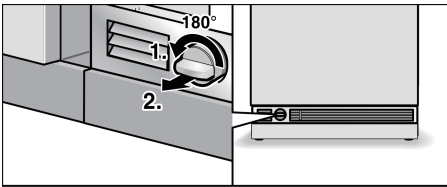
- ilterターを取り外す際は注意してください。

ウォーターフィルターは少なくとも6ヶ月毎に交換してください。

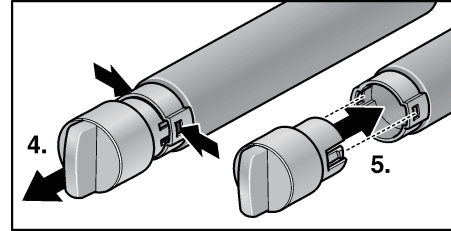
- i** 重病の発症や死亡事故を防ぐために、微生物学的また科学的に安全でない水や、適切な消毒処理等がされていない水は使用しないでください。

ウォーターフィルターの交換方法

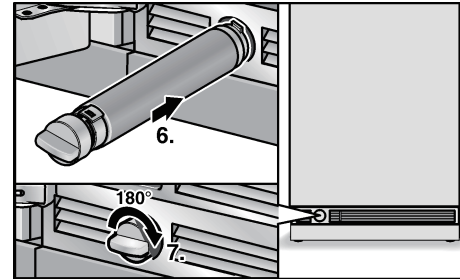
1. 機器下部にあるフィルターキャップを反時計回りに90度から180度回してください。
2. フィルターを引き抜いて取り外してください。



3. 新しいフィルターカートリッジをパッケージから取り出し、保護キャップを取り外してください。
4. 使用済みのフィルターからキャップを取り外してください
5. キャップを新しいフィルターカートリッジに押し込んでください。



6. キャップを取り付けた新しいフィルターカートリッジを水平にしてフィルター装着部の一番奥まで押し込んでください。
7. フィルターカートリッジをキャップが水平になる位置までゆっくり時計回りに90度から180度回してください。



自動霜取り機能

この冷凍庫は、自動で霜取りを行いません。

お手入れについて

- i** 感電による死亡や大けがを防止するため機器のお手入れを始める前に必ず電源を切ってください。

- i** けがや機器の損傷を避ける為以下の点をお守りください。

- お掃除の際スチームクリーナーは使用しないでください。
- 庫内灯及びコントロールパネルに水が掛からないようにしてください。
- 機器の表面を傷付ける恐れがありますので、研磨剤酸性洗剤、または溶剤は使用しないでください。
- シェルフやストッカー等を食洗機で洗わないでください。歪みが生じる恐れがあります。

ディスプレイのお手入れ

温度や湿度の変化で操作部が曇ることがあります。拭き取る時ディスプレイが誤作動しないよう、ディスプレイロックP9を使用してください。

庫内全体のお手入れ

1. お手入れを始める前に必ず電源ボタンを押して電源を切ってください。
2. 電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを落としてください。
3. 冷凍している食品を取り出しアイスボックスなどで保冷してください。
4. 汚れは、少量の食器用洗剤を溶かしたお湯で絞った柔らかい布巾を使って拭いてください。
庫内灯及びコントロールパネルには水が掛からないようにしてください。
5. シェルフ及びケース等は温かい石鹼液で洗った後、真水ですすいでください。
6. 頑固な汚れは、プラスチック製の柔らかいブラシで注意深く取り除いてください。
7. しみになるのを防ぐためシェルフ及びケース等は洗った後すぐに柔らかい布でから拭きしてください。
8. 前面の下部にある換気口をチェックし、小さいブラシでゴミやホコリを取り除いてください。
9. ドアシールの掃除には水以外は使用しないでください。
掃除終了後はドアシールを完全に乾かしてください。
10. お手入れが終了したら、電源ボタンを押して電源を入れてください。
11. 保冷しておいた食品を冷凍庫に戻してください。

ステンレスのお手入れ

ステンレス表面のお手入れや洗浄を行う際は、ステンレス専用のお手入れ剤とクリーニングクロスを使用してください。
必ずステンレス表面のキメに沿ってお手入れをしてください。

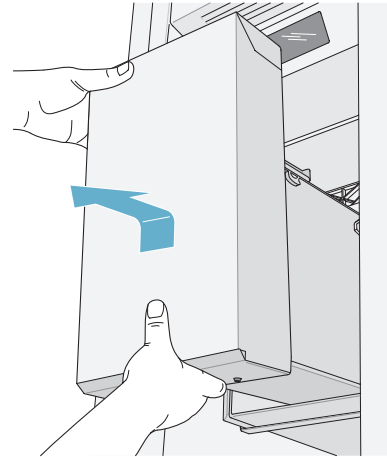
庫内パーツのお手入れ

シェルフやドアラックなど庫内の収納のためのパーツは、すべてお手入れの際取り外すことができます。

アイスストッカーのお手入れ

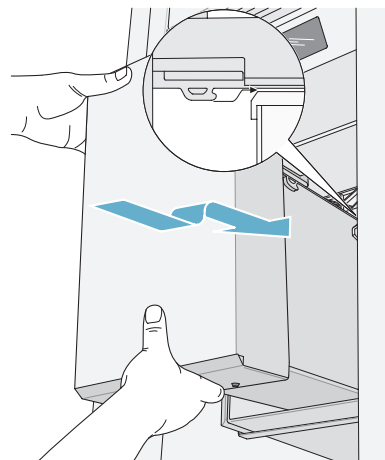
- アイスストッカーは氷が満杯の時は、大変重いのでご注意ください。
両手で引き出してください。
- 凍傷の危険がありますので、金属面に長く触らないでください。ミトンなどの使用をおすすめします。

1. アイスストッカーを持ち上げてください。
2. アイスストッカーをゆっくり持ち上げてください。



3. アイスストッカーを空にし、ぬるま湯で洗浄してください。
4. アイスストッカーの内側をよく乾燥させてください。濡れていると内側が凍り付き、新しくできたキューブアイスが凍り付いてしまいます。
5. アイスストッカーがかみ合うまで押し込んでください。

はめ込みにくい時は、コンベアスクリュー部分を回転させ、もう一度はめ込んでください。



グリル・水受皿

1. グリル、水受皿は取外し、温水で洗浄してください。
2. 洗浄後は再び付けてください。

運転音・雑音について

正常な運転音

- ゴロゴロという断続音：
冷凍庫の通常音です。空気再循環システム内のファン作動時に発生する音です。
- ブクブク、ブーン、ゴボゴボという音：
冷凍庫の冷媒がチューブを流れる時に発生する音です。
- クリック音：
モーターのスイッチの入切の際に生じる音です。

簡単に解消できる雑音

- 機器が水平になっていないために発生している音：
アルコール水準器を用いて機器を水平にしてください。
高さ調節脚を使うか、下に何かを敷いて高さを調節してください。
- 引き出し、ラック、シェルフが振動している音：
取り外し可能なパーツを全て確認してください。
必要であれば、一度取り外してから、再度取り付けてください。
- 容器やボトルどうしがぶつかる音：
容器やボトル同士が接触しないように離して置いてください。

庫内灯(LED)

お買い求めいただいた機器の庫内灯はメンテナンスフリーのLEDを使用しています。

修理は資格のあるアフターサービスの技術者に依頼してください。

故障かなと思ったら(トラブルシューティング)

フリーザー

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
庫内温度と設定温度が大きく違う。		メインスイッチをオフにして、5分後に再びオンにしてください。
		設定温度より高すぎる場合：数時間後に再度庫内温度を確認してください
		設定温度より低すぎる場合：24時間後に再度庫内温度を確認してください。
全く冷えない。 庫内灯が点灯しない。 ディスプレイが起動しない。	機器のスイッチが入っていない	電源ボタン①を押してください
	ブレーカーが落ちている	ブレーカーを入れてください
	電源プラグがきちんと差し込まれていない	電源プラグがきちんと差し込まれているかチェックしてください
冷却装置が頻繁に作動するうえに 一回の作動時間が通常より長い。	ドアを頻繁に開け閉めしている	必要時以外はドアを開けないでください。
	給排気口が塞がれている	給排気口を塞いでいるものやほこりを取り除いてください
	食品が大量に入っている	スーパーフリーリングを起動させてください
全く冷えない 庫内灯は点灯している ディスプレイは点灯している	デモモードがオンになっている	デモモードをオフにしてください。 P12をご覧ください。

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
ドアを押しても開かない	自動ドアオープンがオフになっている	自動ドアオープンをオンにしてください。(P12参照)
	休止モードがオンになっている	休止モードをオフにしてください。(P12参照)
	デモモードがオンになっている	デモモードをオフにしてください。(P12参照)
	最下段の引き出し式ストッカーの奥にある エアスイッチの穴が凍っている	引き出し式ストッカーを取外し氷を溶かしてください。
	トリガーカ(ドアを押す力加減)	設定を低くしてください。(P12参照)
庫内灯(LED)が点灯しない。	LEDランプが故障している。	カスタマーサービスに連絡してください。
庫内がおお。	においの強い食品を密封していない	庫内を清掃してください。 においの強い食品は密封容器に入れてください。

アイス/ウォーターディスペンサー

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
製氷されていて、氷は出るが 水が出ない	機器が故障しています	カスタマーサービスに連絡してください。
アイスメーカーが作動しない	アイスメーカーのスイッチが入っていない	アイスメーカーのスイッチをいれてください。 (P9参照)
	アイスメーカーが電源に接続されていない	カスタマーサービスに連絡してください。
	アイスメーカーに水が供給されていない。	カスタマーサービスに連絡してください。
	庫内温度が高すぎる。	庫内温度をチェックしてください。必要であれば設定温度を下げてください。
水も氷も出ない。	アイスメーカーのスイッチが入っていない。	アイスメーカーのスイッチを入れてください。 (P9参照)
	ロックがかかっている。	ロックを解除してください。(P15参照)
	冷凍庫のスイッチとアイスメーカーのスイッチを いれてから時間が経っていない。	製氷機能が働き始めるまで、おおよそ24時間かかります。
	水圧が低い。	水圧をチェックしてください。 使用水圧範囲は、25～120p.s.i(1.72～8.25bar)です。
	ウォーターフィルターが目詰まりしているか 交換が必要。	ウォーターフィルターを交換してください。 (P16参照)
	製氷量が十分でない。 製氷された氷の形が良くない。	水圧が低い。
庫内温度が高すぎる。		庫内温度をチェックしてください。必要であれば設定温度を下げてください。
ウォーターフィルターが目詰まりしているか交換 が必要。		ウォーターフィルターを交換してください。 (P16参照)
アイスメーカーがまったく製氷し ない。	アイスメーカーのスイッチが入っていない。	アイスメーカーのスイッチを入れてください。 (P9参照)
	水が供給されていない。	設置業者あるいは所轄の水道局に連絡してください
	水圧が低い。	水圧をチェックしてください。 使用水圧範囲は、25～120p.s.i(1.72～8.25bar)です。

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
アイスメーカーがまったく製氷しない。	庫内温度が高すぎる。	庫内温度をチェックしてください。必要であれば設定温度を下げてください。
	アイスストッカーが正しい位置に置かれていない。	アイスストッカーを正しい位置に置いてください。
	不適切な水道バルブが設置されている。	セルフタッピングバルブと、3/16インチ(4.76mm)のサドルバルブのため水圧が下がり、最終的にバルブを塞いでしまう場合があります。誤った設置、または水道接続等に起因する損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
氷のにおい、または味に異常がある。	長期間保存していたため、においがついて味が損なわれた。	古い氷は排気してください。氷を頻繁に使ってください。
	アイスストッカーが汚れている。	アイスストッカーを空にして洗ってください。
	密閉されていないよう気に入れられた食品のにおいが氷に移ってしまった。	においの強い食品が密封されているか確認してください
	庫内が汚れている。	お手入れについてP16をご覧ください。

セルフテスト

アフターサービスをご依頼される前に、機器の自己診断テストを実施されることをお勧めします。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **◀** ボタンを押して、セルフテストメニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押すと、セルフテストがスタートします。
4. もしエラーがある場合はそれが表示されますので、その指示に従ってください。
5. 機器が再起動します。
6. セルフテストが終了したというメッセージが10秒間表示されます。そのメッセージは **✓** ボタンで消すことができます。設定が保存されました。

セルフテスト終了後は、自動的に通常運転に移行します。

アフターサービスについて

アフターサービスをご依頼になる前に・・・

まずこの取扱説明書のP.16「故障かなと思ったら(トラブルシューティング)」に書かれている内容をお調べください。それでも不具合がある場合は、販売店もしくはサービス店までお問い合わせください。

アフターサービスを依頼される場合は・・・

以下の情報をお伝えくだされば、よりスムーズな対応が可能になりますので、前もってご記入しておかれるようお勧め致します。

販売店名:

販売店住所:

販売店電話番号:

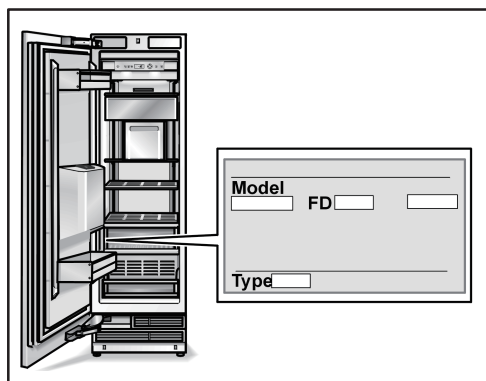
ご購入日:

型番:

FD番号:

シリアル番号:

タイプ:



正確な型番とシリアル番号をお知らせください。

これらの情報は、庫内の側面に貼られている型番とシリアル番号のラベルでご確認いただけます。

保証期間について

この冷蔵庫には保証書がついています。保証期間は、お買い上げの日から2年間です。(ただし冷媒回路の故障については5年間)保証期間中の故障につきましては、保証書の規定にしたがって出張修理をさせていただきます。

長期使用家電安全対策

長年ご使用されている冷蔵庫の点検をお願いします。

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる
- ピリピリと電気を感じる
- 使用中に異常音や振動がある
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げ臭い臭いがする
- その他の異常や故障がある

使用を中止してください。

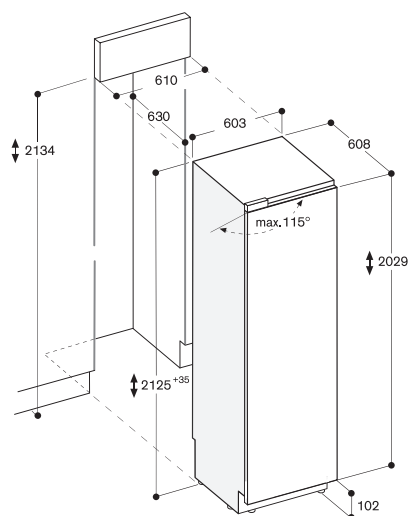
このような場合は使用を中止し、故障や事故防止のためコンセントから電源プラグを抜いてください。そしてただちにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

仕様

製品名	ビルトイン冷凍庫	庫内容量	429L
型式	RF463	温度設定範囲	-16℃～-24℃
電源	単相 200V 50/60Hz	外形寸法	W603×D608×H2125
コンセント	単相 200V 20A アース付	開口寸法	W610×D650×H2134
消費電力	0.936kWh/24 時間	本体重量	166kg
年間消費電力量	503kWh		

設置について

- 冷蔵庫の設置には、下記の開口寸法を確保してください。
- 本体をビルトインした際に、両サイドのクリアランスが均等に3ミリになるように設置してください。

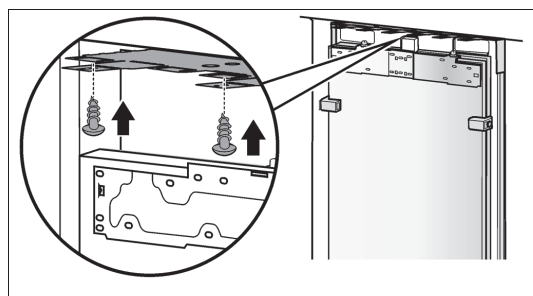


- 電源コンセントおよび止水栓は本体を設置した状態でも、プラグの抜き差し・止水栓の操作が容易にできる場所に設けてください。本体背面には設けないでください。
- 使用する水道水が飲料水の規定を満たしているかを確認してください

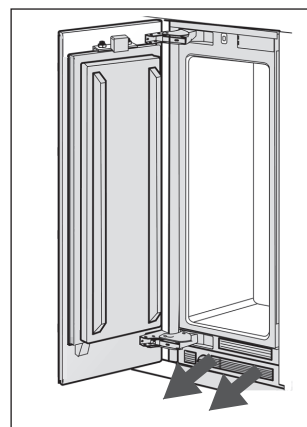
廃棄についてのご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金とリサイクル料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市長村に適切に引き渡すことが求められています。

- 本体の固定は、冷凍庫前面上部の固定用ブラケットを使用して、付属のビスを使用して必ずしっかり固定してください。



- 本体前面下部の放熱スペースをふさがないでください。



輸入販売元

株式会社 N. TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N. TEC 東京支店

〒104-0066

東京都港区東麻布1-8-4

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878

GAGGENAU